プレスリリース：カテゴリー【生活・映画】
報道関係者各位

2023 年 4 月

株式会社ディンギーズ
担当：藤原福次　メール：fukuji@dinghies.jp
〒573-1134　大阪府枚方市養父丘 1-11-9
TEL＆FAX：072-396-0729

奈良県明日香村を舞台に、そこに暮らす人々と医療との関わり、明日香村国民健康保険診療所　武田医師と研修医、患者との関わりを描いた、ドキュメンタリー映画「明日香に生きる」。明日香村の美しい自然、四季折々の風景を織り交ぜ、人と自然とのかかわりも描き出す。
2023 年 2 月関西から劇場公開をスタートし、いよいよ 5 月より首都圏での公開スタート！

＜名古屋・首都圏公開スケジュール＞

◆2023 年 5 月 6 日（土）～

・名古屋シネマテーク
〒464-0850 愛知県名古屋市千種区今池1丁目6−13 スタービル 2F
http://cineastejp

◆2023 年 5 月 12 日（金）～

・イオンシネマ川口
〒333-0834　埼玉県川口市安行領根岸 3180 番地　イオンモール川口 4F
https://www.aeoncinema.com/cinema/kawaguchi/
・イオンシネマ座間
〒252-0012　神奈川県座間市広野台 2 丁目 10-5　イオンモール座間向かい
https://www.aeoncinema.com/cinema/zama/
・イオンシネマ日の出
〒190-0182　東京都西多摩郡日の出町大字平井 237 番地 3　イオンモール日の出 3F
https://www.aeoncinema.com/cinema/hinode/

◆2023 年 5 月 19 日（金）～

・TOHO シネマズ　日本橋
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2丁目3−1 コレド室町 2 3F
https://hlo.tohotheater.jp/net/schedule/073/TNPI2000J01.do

■企画の背景

奈良県の中央部に位置する明日香村。
飛鳥時代の宮殿や史跡が多く発掘されていることで知られ、「日本人の心のふるさと」とも紹介されている。しかしピーク時 8000 人※余りだった人口は現在 5500 人弱にまで減少しており、高齢化率は 40%を超えている。※1945 年の村域に相当する人口
明日香村に代表される、日々刻々と過疎化が進む我が国の地方部では、そこに住み暮らす人々の「生」と「死」を支える医療の在り方が問われている。
地域で生きること、そして死することの安心を担保するのは医療に他ならない。在宅医療の充実が求められる現状の中、医療を担う人材の育成は急務である。少子高齢化が進む中での地域医療の在り方は国全体における大きな問題となっている。

＜企画の趣旨＞
明日香村国民健康保険診療所は村民のかかりつけ医として身近で幅広い診療を提供し、在宅医療の充実を目指し日々の診療活動を続けている。また、地域医療を担う次代の医師の育成のため、医学生や研修医の教育に注力を注いでいる。
本企画は、診療所管理者の武田以知郎医師と研修医の村民との交流を見つめることで、武田医師の医療活動と研修医の成長する姿を通じて、地域医療の現実と理想像を描く。
自然豊かな明日香村の四季の風景と人々の暮らしを背景に、村で生まれ育ち、やがて迎える人生の仕舞いを村でと願う人たちが必要とする医療とは何か？を問い描くことを目指す。

監督　溝渕雅幸

■　監督プロフィール

溝渕雅幸（みぞぶち　まさゆき）
1962 年 6 月 20 日福岡生まれ。大阪、奈良で育つ。
大学を中退後、大阪の夕刊紙勤務を経て映像制作の現場へ。1990 年よりディレクターとして教育映画、TV 番組、CM、企業 PR 映像など数多くの作品を演出。「いのちがいちばん輝く日～あるホスピス病棟の 40 日～」（2012 年）で劇場用映画監督デビューを果たす。「四万十　いのちの仕舞い」（2017 年）、「結びの島」（2020 年）に続き、本作は劇場用映画第四弾として全国で公開決定。

■　あらすじ

いにしえの時が流れる明日香村。この村にお医者さんは二人しかいません。
武田以知郎さんはその一人。在宅医療を大切にしている、診療所の所長さんです。
暮らしを支える介護とは・・・
願いをかなえる医療とは・・・
「いのち」に向き合う「医療と介護」が描き出す、「幸福の本体」のものがたり

■　出演者プロフィール

医師／武田以知郎

1985 年自治医科大学卒業後、県立奈良病院にて臨床研修。その後、天川村国保南日裏診療所長、大塔村立診療所長を歴任。県立五條病院では、へき地医療支援部長としてへき地医療に尽力。2003 年社団法人地域医療振興協会へ入職。山添村での勤務のほか、同協会近畿地域支援センター長として全国的に地域医療を支援。2010 年から明日香村国民健康保険診療所所長に就任し現在に至る。

■　推薦コメント

「美しい自然に恵まれた奈良県明日香村。そこで生まれ、死んでいく人々と診療所の医師、看護師との交流を描く。病院死が当たり前になった現代社会に、自宅で家族に見守られながら死を迎えることの幸せを伝える秀作。」

柏木哲夫氏
ホスピス財団　理事長
淀川キリスト教病院　名誉ホスピス長

■　主なスタッフ

監督／溝渕雅幸

1962 年 6 月 20 日福岡で生まれ大阪・奈良で育つ。大学を中退後、大阪の夕刊紙勤務を経て映像制作の現場へ。1990 年より監督として CM、企業 PR 映像、教育映画、TV 番組など数多くの作品を演出。

撮影／長谷川智章

1969 年 6 月 16 日大阪市生まれ。企業 PR 映像や商品紹介映像、CM 撮影の他、モータースポーツや舞台、ダンスなどのライブ撮影、そしてドキュメンタリーの番組やビデオパッケージの撮影に携わる。

録音／増田岳彦

1979 年 2 月 7 日生まれ。京都の撮影所にて現場録音を学び、その後大阪にて TV 番組や企業 PR 映像の音声に携わる。

プロデューサー／藤原福次

1968 年 4 月 29 日京都市生まれ。舞台照明、映像制作会社勤務を経て 2012 年に株式会社ディンギーズを設立。企業内映像の製作やイベント運営を行う。2013 年より映画製作・配給にかかわる。

■　プロダクションノート

2021 年 10 月のクランクインから 2022 年 11 月のクランクアップまで約 13 ヵ月。
日本人の心のふるさと「明日香村」の四季折々の風景とそこに暮らす村民の生活、その生活を支える医師の活動を描いた作品。
奈良県在住、溝渕雅幸監督の劇場公開用映画第 4 弾として 2023 年 2 月より劇場公開。

■　映画情報

監督：溝渕　雅幸
製作統括：藤原　福次
語り：みるき
音楽：ザビエル大村
撮影：長谷川　智章／落合　温史
録音：増田　岳彦／藤田　裕二
制作：馬場　麻紀
演出応援：松山　秀行
映像技術：服部　正樹
サウンドミキサー：吉田　一郎
後援：公益財団法人日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団／奈良県／明日香村
制作：R’s STAFF
製作・配給：株式会社ディンギーズ
2023 年／日本／カラー／4KDCP／118 分

■劇場公開予定：2023 年
・2/24（金）～TOHO 橿原／イオンシネマ（近畿地区）
・3 月～京都シネマ／第七芸術劇場／元町映画館
・4 月～新宿 K’s シネマ／横浜シネマリン／名古屋シネマテーク／イオンシネマ（首都圏）
※以降、順次全国公開へ

（本件に関する連絡先）

株式会社ディンギーズ
担当：藤原福次　メール：fukuji@dinghies.jp　携帯：090-4649-3648
〒573-1134　大阪府枚方市養父丘 1-11-9　TEL＆FAX：072-396-0729
ホームページ：　https://www.inochi-hospice.com/

■ ロードショースケジュール

2023 年 2 月、TOHO シネマズ橿原での公開を皮切りに、全国公開予定

（奈良）	TOHO シネマズ橿原	2023 年 2 月 24 日（金）～3 月 23 日（木）
（大阪）	第七芸術劇場	2023 年 3 月 25 日（土）～4 月 7 日（金）
（京都）	京都シネマ	2023 年 3 月 31 日（金）～4 月 20 日（木）
（兵庫）	元町映画館	2023 年 4 月 1 日（土）～4 月 14 日（金）
（東京）	新宿 K’s cinema	2023 年 4 月 1 日（土）～4 月 7 日（金）
（愛知）	名古屋シネマテーク	2023 年 5 月 6 日（土）～5 月 12 日（金）
（埼玉）	イオンシネマ川口	2023 年 5 月 12 日（金）～
（東京）	イオンシネマ日の出	2023 年 5 月 12 日（金）～
（神奈川）	イオンシネマ座間	2023 年 5 月 12 日（金）～
（東京）	TOHO シネマズ日本橋	2023 年 5 月 19 日（金）～
（神奈川）	横浜シネマリン	2023 年公開準備中
（京都）	イオンシネマ高の原	2023 年公開準備中
（和歌山）	イオンシネマ和歌山	2023 年公開準備中
（大阪）	イオンシネマ茨木	2023 年公開準備中
（滋賀）	イオンシネマ近江八幡	2023 年公開準備中
（愛知）	イオンシネマ豊川	2023 年公開準備中
（三重）	イオンシネマ津	2023 年公開準備中
（広島）	イオンシネマ広島	2023 年公開準備中
（岡山）	イオンシネマ岡山	2023 年公開準備中
（広島）	横川シネマ	2023 年公開準備中
（広島）	シネマ尾道	2023 年公開準備中
（石川）	イオンシネマ金沢	2023 年公開準備中
（熊本）	イオンシネマ熊本	2023 年公開準備中

順次全国拡大公開予定
最新情報は公式ホームページでご確認ください。
ホームページ： https://www.inochi-hospice.com/asuka/

■　イメージカット

この素晴らしい
日常を守りたい
明日香に生きる
溝渕雅幸監督作品
この地に生まれ この地で暮らし
やがてこの地の土へと還る
死と生のあいだにあるモノとそれをつなぐモノ
いのちを巡るものがたりを追いかけた400日の記録
後援：ホスピス財団 奈良県 明日香村
特別協賛：医療法人 南風会 長谷工グループ 地域医療振興協会
協賛：旭食品株式会社 奈良トヨタ株式会社 西川建設株式会社 認定栄養ケアステーションDRD 合同会社TKT福祉経営研究所 株式会社ユーデーコンサルタンツ 市立奈良病院 一般社団法人橿原地区医師会 医療法人おかはら会
制作統括：藤原 福次 語り：みるき 音楽：ザビエル大村 撮影：長谷川 智章／落合 温史 録音：増田 岳彦／吉田 一郎／藤田 裕二 応援演出：松山秀行 制作：馬場 麻紀 映像技術：服部 正樹
サウンドミキサー：吉田 一郎 制作：R' s STAFF 製作・配給：株式会社ディンギーズ 2023年／日本／4KDCP／120分

人生の義務はただひとつしかない。
それは幸福になることだ。〈ヘルマン・ヘッセ〉

いにしえの時が流れる明日香村。
この村にお医者さんは二人しかいません。
武田以知郎さんはその一人。
在宅医療を大切にしている、診療所の所長さんです。
暮らしを支える介護とは…
願いをかなえる医療とは…
「いのち」に向き合う「医療と介護」が描き出す、
「幸福の本体」のものがたり

ホスピス財団 理事長
淀川キリスト教病院 名誉ホスピス長
柏木 哲夫

美しい自然に恵まれた奈良県明日香村。
そこで生まれ、死んでいく人々と診療所の医師、
看護師との交流を描く。
病院死が当たり前になった現代社会に、
自宅で家族に見守られながら
死を迎えることの幸せを伝える秀作。

日本人の心のふるさと、明日香村には
身も心も癒される空気が流れています。
今回は移り行く明日香村の四季と、明日香に生きる人々の
いのちの物語に寄り添う医療に焦点を当てると共に、
そこから学び育つ若き医師たちの姿を映し出してくれています。
病を治すこと、人を治すこと、そして地域や暮らしを支え、
しかもそれを楽しむこと。
私なりの地域医療のあるべき姿を伝えたいと思っています。

明日香村国民健康保険診療所
医師 武田以知郎

2023年2月より全国公開スタート!詳しくはホームページをご覧ください。
https://www.inochi-hospice.com/asuka/
お電話での問い合わせはこちらへ! TEL：072-396-0729
株式会社ディンギーズ 〒573-1134 大阪府枚方市養父丘1-11-9